

災害対策委員会

▶ 2017.5月

1. 新委員会体制について

今期は以下の11名で運営することとなりました。

小田原俊成（事務局）、青山慎介、大塚耕太郎、大山朗宏、河村代志也、齋賀孝久、佐藤茂樹、高橋晶、高橋秀俊、西村浩、本田教一（敬称略）

2. 松村総合病院リエゾン科外来支援事業

本年度も本事業が継続され、委員の西村浩先生、大村朗宏先生、河村代志也先生に診療支援を継続していただいております。

2. 第30回総会委員会企画シンポジウムについて

11月17日（金）午前中、災害支援における精神医療の役割、被災地支援の現状と課題に関するシンポジウムが開催されます。

横浜市立大学保健管理センター 小田原 俊成

▶ 2016.12月

第29回総会において、シンポジウム「総合病院をとりまく被災地支援の現状と今後の課題」を開催した。今回は、被災地支援を継続されてきた遠藤先生、本田先生、熊谷先生から岩手県、福島県の被災地の現況と課題報告に加え、河村先生から全国の被災地支援を行ってきた支援者の心の問題について、高橋（晶）先生からは茨城県をはじめアメリカやわが国の災害精神医療対応の取り組みの実践や重要性についてお話があった。委員会では、地域の中核的医療機関に常勤精神科医を配置し、災害発生時にDPATと迅速な連携体制を構築する重要性が話し合われた。また、昨年度も松村総合病院リエゾン科外来支援事業が継続され、西村浩先生、大村朗宏先生、河村代志也先生に診療支援をしていただいたことを報告いたします。

横浜市立大学保健管理センター 小田原 俊成

